

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流 動 資 産	522,233,715	流 動 負 債	344,222,019
現金及び預金	201,841,009	買掛金	6,888,901
売掛金	177,544,129	未払金	161,465,206
未収収益	98,907,744	未払費用	13,306,016
未収入金	34,760,751	未払法人税等	695,000
貯蔵品	60,500	未払消費税	56,455,400
前払費用	2,258,320	預り金	28,834,219
その他	6,861,262	賞与引当金	76,577,277
固 定 資 産	20,784,356	固 定 負 債	233,496,033
投資その他の資産	20,784,356	退職給付引当金	233,485,033
前払年金費用	20,783,356	繰延税金負債	11,000
その他の投資	1,000		
		負 債 合 計	577,718,052
		( 純 資 産 の 部 )	
		株 主 資 本	△ 34,699,981
		資 本 金	30,000,000
		利 益 剰 余 金	△ 64,699,981
		利 益 準 備 金	6,123,040
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 70,823,021
		繰越利益剰余金	△ 70,823,021
		純 資 産 合 計	△ 34,699,981
資 産 合 計	543,018,071	負 債 純 資 産 合 計	543,018,071

# 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、算定方法は原則法を採用しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

なお、当事業年度において認識すべき年金資産が、退職給付債務から数理計算上の差異等を控除した額を超過する場合には、前払年金費用として投資その他の資産に計上しております。

2. 収益及び費用の計上基準

当社は、西武鉄道株式会社からレジャー・スポーツ、飲食業等の沿線観光施設の運営業務を受託することにより収益を獲得しております。約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	600	—	—	600